



テレワーク・セミナー 開催のお知らせ

主催：厚生労働省

10.16の第5回はリモートワーク時代のオフィス設計はどうすれば良いかお悩みの企業・団体の皆さま必見です!!

テーマ

リモートワーク時代のオフィスには何が必要か

リモートワークの普及に伴い、オフィスは単なる作業場所から、交流や創造性を促す場へと役割が変化しています。さらにはコロナ禍以降、オフィス面積を縮小する企業も増えました。しかしながら単に出社頻度の低下によるスペース削減やフリーアドレス化、ハイブリッド運営のための会議室増築といった設備投資も今後本当に必要なのか、いまひとつ方向性が定まらないといった課題があります。加えて偶発的なコミュニケーションの減少や企業文化の希薄化も懸念されます。本セミナーでは、テレワーク導入・定着の好事例から見える解決策の提案、および労務管理の専門家を交え、労務管理の留意点を、わかりやすく解説します。



〈趣旨・目的〉

テレワークは、パソコンやインターネットといった情報通信技術（ICT）を活用して、時間や場所を有効に活用でき、さまざまな生活スタイルに応じた柔軟な働き方を可能にします。育児・介護による離職防止、採用の強化はもちろん、DX促進、BCP対策、社員のエンゲージメント向上や障害者雇用などによる労働人口の確保などテレワークには多くのメリットがあります。

本セミナーでは、労務管理セッションでのテレワークガイドラインの徹底解説、テレワーク導入企業による好事例紹介、テーマごとの導入事例などを紹介します。加えて令和7年度は各回（全8回）に特別講演として、現在のテレワーク動向や各回テーマに応じて著名な方々の講演を予定しています。育児介護や地方創生、人材確保、オフィスのあり方、マネジメントなど関心の多い課題を中心に講演して頂きます。皆さまのご参加お待ちしております。

開催日

2025年 10月16日(木)

参加料

無料

時間

13:00~16:00

引き続き16:00より個別相談会／オンライン接続可能時間は12:50より

● 講演者のご紹介 ●

特別講演

あらためて考える
「場」の力。
リモートワーク時代の
オフィスとは



株式会社月刊総務 代表取締役社長／戦略総務研究所 所長／一般社団法人FOSC 代表理事／一般社団法人IT顧問協会 専務理事／一般社団法人 日本オムニチャネル協会 フェロー

豊田健一 氏

早稲田大学政治経済学部卒業。株式会社リクルートで経営、営業、総務、株式会社魚力で総務課長を経験。日本で唯一の総務部門向け専門誌『月刊総務』前編集長。現在は、戦略総務研究所所長、(一社)FOSC代表理事、(一社)IT顧問協会専務理事、(一社)日本オムニチャネル協会フェローとして、講演・執筆活動、コンサルティングを行う。



テレワーク導入企業等の好事例(取組)紹介

株式会社ATOMica
代表取締役Co-CEO 嶋田瑞生 氏

1994年仙台生まれ、東北大卒。大学1年冬に起業。学生キャリア×地域活性の学生団体を立ち上げ市長表彰を受ける。新卒ではエンジニアとして入社。出会いに導かれ2019年ATOMica創業。



テレワーク導入事例紹介&ICT基本事項

一般社団法人 日本テレワーク協会
事務局長 村田瑞枝 氏

1991年日本電信電話株式会社入社。人事部人材開発室を経て、マルチメディアビジネス開発部に所属。以降、26年間WEB戦略策定及び実施サポート、システム構築、デジタルマーケティングなどインターネット関連業務に携わる。中小企業診断士。1級ファイナンシャルプランニング技能士。ファイナンシャルプランナー(CFP)、ロングステイアドバイザー。2020年4月より現職。



テレワーク実施時の労務管理上の留意点

米澤社労士事務所
代表 特定社会保険労務士 米澤裕美 氏

企業の人事労務相談や就業規則の作成支援を行う。
「はじめての人事労務～初任者のための実務講座」連載ほか、「社会保険いけばん最初に読む本」(アニモ出版)など執筆実績多数。制度や実務の基本をわかりやすく伝えることを大切にしている。

本セミナーはオンラインでの開催となります。

参加申し込みいただいた方には、オンラインでのセミナーへの参加方法を後日メールにてお知らせします。

参加ご希望の方は、テレワーク総合ポータルサイトよりお申込みください。

お申込みは下記のWEBサイトまたは、QRコードよりお願いします。

<https://telework.mhlw.go.jp/kagayakutelework/seminar/2025/1016.html>

※お申込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。



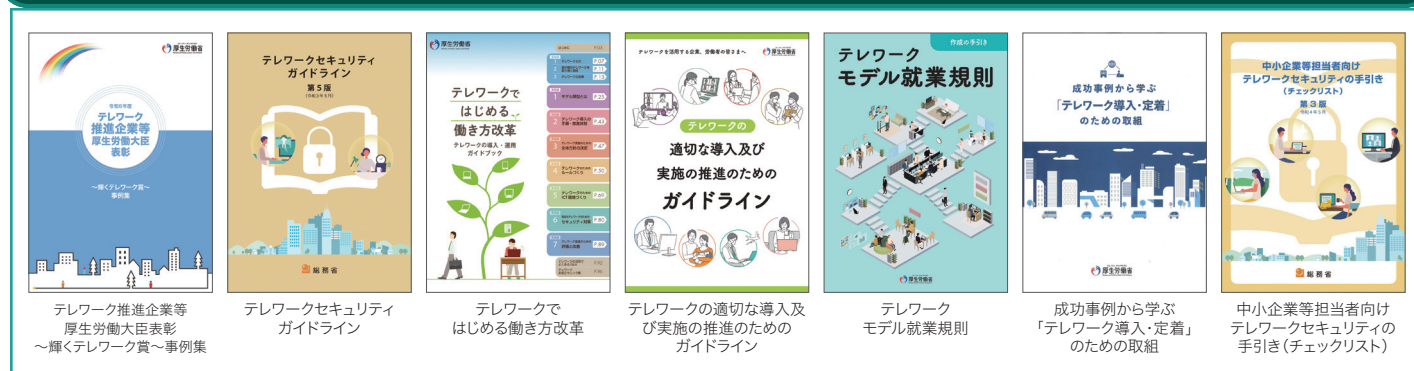
● テレワーク・セミナー プログラム ●

13:00	本日のセミナーについて
13:05 ~ 13:35	【特別講演】あらためて考える「場」の力。リモートワーク時代のオフィスとは 株式会社月刊総務 代表取締役社長/戦略総務研究所 所長/一般社団法人FOSC 代表理事/一般社団法人IT顧問協会 専務理事/一般社団法人日本オムニチャネル協会 フェロー 豊田健一 氏 リモート時代だからこそ問われる「場=オフィス」の力。五感に届く空間設計と運用が、自律・協働・生産性を高める。最新事例と数字を交え、進化を促す設計原則と実践のヒントをわかりやすく、手順と注意点まで解説します。
13:35 ~ 14:05	【講演】テレワーク導入企業等の好事例(取組)紹介 リモートワーク時代に求められる“集まる意味”のあるスペースとは 株式会社ATOMica 代表取締役Co-CEO 嶋田瑞生 氏 リモートワーク時代、オフィスは「ソロワーク向けの作業場」から「コワーク向けのつながりと共創の場」へ。当社のソーシャルワーキング事業の例を交えて新しいオフィスのあり方を紹介します。
14:05 ~ 14:15	休 憩
14:15 ~ 15:05	【講演】テレワーク導入事例紹介&ICT基本事項 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局 村田瑞枝 テレワークは、単なる「在宅勤務」ではなく、人手不足への対応策や、業務のムダを減らして利益を生み出すための経営手段として再注目されています。本セミナーでは、社員の働きやすさと生産性の向上を両立させたリアルな取り組み事例をもとに、明日から取り入れられる具体的な工夫や改善のヒントをご紹介します。またテレワークに欠かせないICTの留意点についても併せてご紹介します。
15:05 ~ 15:55	【講演】テレワーク実施時の労務管理上の留意点 押さえておきたい基本のポイント 米澤社労士事務所 代表 特定社会保険労務士 米澤裕美 氏 テレワークが当たり前となった今、労働時間や健康管理、安全配慮など、見落としがちな基本事項をあらためて整理します。制度運用の見直しや現場対応の確認に役立つ、労務管理の基礎をやさしく解説します。
16:00 ~ 17:00	【個別相談会】※(事前に相談内容を登録した方) ※個別相談会の内容についてはセミナー申込みのWEBサイトをご参照ください。

令和7年度テレワークセミナーの日程

回 (開催形式)	1回目 (オンライン)	2回目 (オンライン)	3回目 (オンライン)	4回目 (仙台会場)	5回目 (オンライン)	6回目 (オンライン)	7回目 (広島会場)	8回目 (オンライン)
日 程	6月19日(木)	7月17日(木)	8月21日(木)	9月17日(水)	10月16日(木)	11月6日(木)	11月27日(木)	12月18日(木)
時 間	13:00~16:00							
テーマ 内 容	育児・介護・病氣 治療と仕事の 両立をテレワーク が解決	テレワーク 実施者と 非実施者の 不公平感を是正	経営者と社員 とのテレワーク 賛否ギャップ を解消	地方での人材 確保にもテレ ワークが役に 立つ	リモートワーク 時代の オフィスには 何が必要か	テレワークが 障がい者雇用 の課題を解決	地方でのビジネス 実践もテレワーク は不可欠	テレワーク社員の マネジメントと 評価は 難しい

セミナーへご参加いただきアンケートへ回答いただいた希望者全員へ申し上げます。



【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (担当: 若生)

TEL: 03-5577-4572 (受付: 9時~17時 土・日、国民の祝日を除く)

E-mail: qa@telework-seminar.com

【主 催】厚生労働省 【受 託】一般社団法人日本テレワーク協会

今年度のセミナー
開催情報はこちらから

<https://telework.mhlw.go.jp/kagaya/kutelework/seminar/>



一般社団法人日本テレワーク協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は弊会の「個人情報保護方針」をご覧ください。今回、申込者より提供いただきました個人情報は、適正に管理することといたします。個人情報は、本セミナー事業に係る申込受付・確認および連絡、ならびにセミナーの運営と事業に関連するご案内のために必要な範囲で利用することとし、目的外には流用いたしません。